

AOKI KODAMA

青木村消防団広報



No.37

発行：令和6年(2024年)3月1日



大勢の団員による堂々とした行進



前年度の退団者の皆さん 長年お疲れ様でした！

1月7日の消防出初式には、あおきっこ消防応援団も参加してくれました。

CONTENTS

- 令和5年度消防団の活動報告
- あなたの力が必要です！～消防団の現状・課題について～
- 団員インタビュー（小林拓登さん、沓掛司さん）

- 発行／青木村消防団
〒386-1601
長野県小県郡青木村大字田沢 111
TEL0268-49-0111
- 発行責任者／団長 小林 忠彦
- 編集／青木村消防団本部班

01 NEWS 令和5年度の活動について



4年ぶりに、村消防大会を挙行政！



県消防防災ヘリとの連携訓練を実施



小・中学校の防災講座を支援



ラッパ隊が39年ぶりに上小大会で優勝し県大会に出場！



青木村産業祭で体験コーナーを出展

02 NEWS 令和5年度 本部役員より

団員の皆さんへ

躊躇してしまう事ってあるけど「失敗したっていい」「上手くいかなくてもいい」

何か挑戦しようとした時、乗り越えられない様に見える壁にぶつかってしまった時、出来ない理由・あきらめる理由を考えてしまう事ってありませんか？

もしそうであれば、「こうしたら面白い」「こうやれば出来る」・・・そう！出来る方法を楽しく考えましょう。

大変な時こそ全力で考えみんなで話をしましょう。あなたの周りには素晴らしい仲間がいます。全力でやるとあなたの仲間に熱い想いが伝わり、みんながあなたの周りに集まってくる。そうしたらどんな困難・壁でも乗り越えられるはずですよ！

感謝の気持ちを忘れず令和を突っ走れ・行くぜ・・・

青木村消防団！

青木村消防団長 **小林忠彦**



第2分団長
渡辺哲也

ラッパ長
菅原将仁

警備長
若林祥平

機関長
山浦和貴

第1分団長
小林 洋

水利救護長
小林和利

副団長
中澤運仁

団長
小林忠彦

本部長
尾和嘉彦



03 NEWS 青木村消防団の現状・課題について

令和5年度の青木村消防団は4年ぶりのポンプ操法、ラッパ吹奏大会を挙行し、ラッパ隊は上小大会で見事優勝し、県大会に出場するなど、明るい話題が数多くありました。

一方で、少子化や価値観の多様化に伴う団員減少は年々深刻な状況になっており、今後の団の組織の維持が最大の課題となっています。

新規団員の確保はもとより、協力員、再入団等のOBの皆様や機能別消防団員(※)の皆様のご協力をいただくなど、村全体での取組が不可欠です。

今回は、青木村消防団のおかれている状況をお知らせします。

Good!
青木村の
消防団員数
について

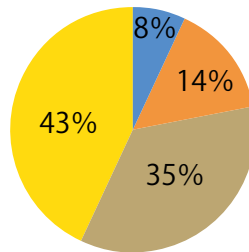
団体名	消防団員数 (A)	人口 (B)	平均年齢	団員加入率 (A) / (B)
青木村	249	4,040	41.1	6.16%
上田市	1,666	152,463	37.9	1.09%
東御市	769	29,728	36.2	2.59%
長和町	225	5,477	33.9	4.11%
長野県	30,887	2,022,009	37.2	1.53%

長野県ホームページで公表されている毎月人口異動調査と消防統計で公表されている令和4年4月時点の情報を基に作成。

青木村では、人口の約6%が消防団に所属しており、県全体や周辺の市町よりも大きな割合を占めており、青木村における消防団へのご理解の高さが伺えます。

現役団員の年代別割合 (令和5年4月1日時点)

年代	現役団員数 (A)	割合 (A/B)
20～24	7	8%
25～29	12	14%
30～34	29	35%
35～39	36	43%
小計 (B)	84	100%



■20～24 ■25～29 ■30～34 ■35～39

※令和5年4月1日時点の消防団各部からの人員報告を基に作成。

※現状の課題を正しく把握するため、左表では男性団員のみをカウントしています。

Bad...

一方で、現役団員の減少は非常に深刻です。

特に現役年代である、18～39歳までの男性は84名のみであり、そのうち20代の団員は19名(22%程度)しかいない状態です。

仮に、このまま入団する方が増えないと、5年後には現役団員は48人程度に減少してしまい、10年後には19人程度に激減してしまう危機的な状況です。

消防団は村を、地域を守っていくために必要な組織です。

そして、消防団で築いた絆や仲間、得られる知識・経験は、大きな財産になります。

消防団は、あなたの力を必要としています!入団について、ぜひご検討ください!



消防団でつながる仲間との絆

機能別消防団って?

消防団員の多くが村外に勤めているため、平日の日中に村内で火災が発生した場合、現場到着に時間を要してしまいます。

そこで、主として初期消火活動にあたっていただく村内企業の消防団員さんのことで、現在、複数の村内企業様にご協力をいただいております。

ぜひ、村内の多くの企業の皆様にもご賛同いただきますようお願いいたします。



団本部と機能別消防団の合同確認

団員インタビュー

消防団員はみんな、お仕事や家庭を持ちながら、地域の安全を守るため、貴重な時間を確保して活動を行っています。

今回は、二人の団員さんに、入団のきっかけなどをインタビューしました。



第1分団夫神部
小林 拓登さん
(33歳 看護師)

入団のきっかけは？

千曲市出身で、結婚を機に青木に来ました。仕事柄、土日勤務も多く、しばらく勧誘を受けることがなかったのですが、数年前、自宅でBBQをしているとき、近所の方から誘われて、軽いノリ（笑）で入団しました。

普段のお仕事は？

看護師として働いています。被災地支援で、石川県輪島市にも2週間ほど派遣されていましたが、そこで多くの消防団員が見回りなどの活動をされていたことが印象的でした。「きっと自分たちも被災されていて大変だろうに…」と、頭が下がる思いでした。

消防団に入ってよかったこと

消防団に入ってから、交友関係がかなり広がりました。地区の集まりでは、知らない人からも声をかけてもらえることも増えました。以前はPTAでも知らない人ばかりで、少し気まずいときもありましたが、消防団に入ってから顔見知りの方も増えて、より参加しやすくなった気がします。

入団を考えている人へひとこと。

「仕事が忙しい。活動に出れないと白い目で見られるのでは？」と入団をためらう人も多いかもしれません。正直、自分も仕事柄、出れないときや中抜けすることも多いです。それでも、「来てくれてありがとう、居てくれてありがとう。」と言ってもらえます。居るだけで感謝してもらえることなんて、普通じゃありませんか。あと、消防団って古い縦社会のイメージがありましたが、青木の消防団は優しい人ばかりなので、安心してください！



第2分団沓掛部
沓掛 司さん
(25歳 製造業)

入団のきっかけは？

高校卒業後、就職してすぐに、近所の先輩に勧誘いただきました。「まだ早いかな？」とも思いましたが、小さい頃、育成会などで可愛がってくれた方たちだったので、安心して入団を決めました。

消防団は大変ですか？

先輩たちも優しく、ラッパの練習も楽しんで参加しているので、あまり大変なことはないのですが、子どもが生まれてから、育児など家庭をサポートしてくれている妻にはより一層感謝しています。

消防団に入ってよかったこと

消防団には本当に良い先輩が多いです。青木には良い人しかいないんじゃないかと思うくらいです（笑）。自分は若手ということもあり、特に可愛がってもらっているのだと思います。また、ラッパ隊は去年、上小大会で優勝しましたが、大会や練習を通じて、絆を更に深めることができました。

入団を考えている人へひとこと。

若い年代の人にも消防団に入ってもらいたいです。消防団に入れば、地域や人とのつながりも作れるし、自分の防災や火災、救命救急に関する知識やスキルを身に付けることもできます。元日に災害が起きることだってあります。そんな『まさか』の事態のとき、自分の大事な家族を守る力を、消防団で養うことができると思います。

緊急防災メールシステムの登録について

青木村では緊急情報等を配信する登録制のメールサービスを行っています。受信を希望される方は下記のURLまたはQRコードより登録を行ってください。

青木村役場
メール会員登録
フォーム

[http://admj.biz/
subscriber/
subscriber/
entry?storeId=193](http://admj.biz/subscriber/subscriber/entry?storeId=193)



女性団員も活躍中！ 入団 大募集！



女性消防団員活性化 石川へ 百万石の花